

2025年度から

# 育休中の最大125万円！助成金が大幅拡充



厚生労働省は2025年度から、従業員300人以下の企業を対象に、育児休業取得者の業務を代替する社員への支援を大幅に強化する。「育休中等業務代替支援コース」の予算は前年度比約3倍の266・3億円に拡充される。

本コースでは、育児取得者の業務を代替する社員への手当支給に対し、最大125万円の助成も受けられる。具体的には、業務体制整備に5万円、毎月の業務代替手当の4分の3（上限月額10万円）を最長12か月にわたって支給する。

また、育児短時間勤務への対応としても、子どもが3歳になるまで月額3万円（上限）を受け給できる。新規に代替要員を雇用した場合、雇用期間に応じて最大67・5万円の支援も受けられる。人手不足が深刻化し、育児

ご意見・ご感想  
お待ちしております！！  
お気軽にご連絡ください  
info@p-m-g-fukuoka.jp

取得者も増加する中、代替要員の確保は中小企業の大きな経営課題であるが、この助成金を活用することで、職場全体での支援体制構築と、社員のモチベーション維持の両立が可能となるだろう。

さらに、「プラチナくるみん認定企業（子育てサポート企業として、厚生労働大臣の認定を受けた証）」は助成率が5分の4に引き上げられるなど、優遇措置も用意されている。2025年度の制度開始に向けて、早めの準備を検討することをおすすめします。

## 深刻化する後継者不足

東京商工リサーチの調べでは2024年度上半期の「後継者難」倒産が220件に達し、3年連続で200件を超える事態となっている。代表者の「死セーヤ」体調不良が全体の9割を占め、特に建設業と運輸業での増加が目立っている。全国の社長平均年齢は63・76歳と過去最高を更新している。少子化の進行により、そもそも後継者候補となる人材が減少しているうえに、

昨今の厳しい経営環境において、事業の将来性や収益性への不安から、子供が事業承継を望まないケースが増加している。さらに、デジタル化やグローバル化など、経営環境の急速な変化への対応が求められることも、事業承継を困難にする要因となっている。

特に小規模企業ほど深刻な状況で、早期の事業承継計画策定と、M&Aを含めた幅広い選択肢の検討が不可欠である。

2024年度上半期の企業倒産件数は5095件と、10年ぶりに5000件台を記録したと東京商工リサーチが発表した。特に注目のべきは、全国9地区全てで2年連続して増加していることである。これは26年ぶりの事態だ。業種別では、サービス業が1693件と最多で、次いで建設業が964件とこれに続

く。建設業では職人不足に加え、円安による資材価格高騰が経営を圧迫している。特に警戒が必要なのは、売上は増加しているものの資金調達が追いつかない「黒字倒産」のリスフである。年末にかけて資金需要が高まる時期を控え、早期の対策が重要となる。注目のべきは、負債1000万円未満の小規

模倒産が415件（前年同期比19・5%増）と急増していることだ。このまま推移すると、年間の倒産件数は11年ぶりに1万件を超える可能性もある。

弊社のメインサービスのフクタリングは、売掛金の早期資金化を促すサービスであるため、売掛先の信用度を重視します。銀行で借入れができなかった経営者様でも、フクタリングで資金調達が可能な場合があります。是非一度お気軽にご相談ください。

倒産件数が半年で5000件台に!!  
今年こそ資金繰り対策を!!

## 年末カレンダー

今年も残すところあとわずかです。12月はお歳暮や年賀状、大掃除などで忙しい時期になります。ご準備はできていますか？当日になって焦ってしまうことがないように、銀行・PMGの営業日とともに年賀状の期日などをお伝えします!!

年末年始	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
	日	月	火	水	木	金	土	日	月
銀行(窓口)	休	○	休	休	休	休	休	休	○
銀行(ATM)	△	○	△	△	△	△	△	△	○
PMG	休	○	休	休	休	休	休	休	○

年末年始期間は銀行・PMG同様12月31日(火)～1月5日(日)の6日間が休業になります。また、○がついているところは弊社では通常営業をしており、銀行窓口では9時～15時までの営業です。また、ATMは基本的に年中無休で稼働していますが設置場所によっては稼働時間が異なる場合やメンテナンスで利用できない場合もありますので注意しましょう。

年賀状の受付はいつまで？ 年賀状の受付開始は12月15日です。また、郵便局では年賀状を確実に元旦に届けるためには、例年12月25日の各ポスト最終集荷までに間に合うように出すことが推奨されています。

本年も「ナレッジふくおか」をご愛読いただきまして誠にありがとうございました。平素は格別のご愛顧を賜り、PMG社員一同心から感謝申し上げます。今年も多くのお客様にお目にかかることができ、私も励みになることが多く、大変光栄に存じます。

PMG福岡支店では、今年4名の社員が入社いたしました。来年は5名入社の予定です。これまで以上に、手厚いサポートを提供していく所存です。

2025年も皆様へ、お役に立つニュース・情報発信等行っておりますので引き続き、本年同様変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

参考文献

厚生労働省  
『令和7年度概算要求の概要（雇用環境・均等局）』

東京商工リサーチ  
『全国倒産状況 2024年上半期(4～9月)の全国企業倒産5,095件』

東京商工リサーチ  
『年度上半期「後継者難」倒産220件前年同期から微減も3年連続200件台に』

談ください。